

《ご注意》

発行日より6ヶ月以内にご返却無き場合、この仕様書は無効となります。

仕様書番号 P-KHD-4362号

平成 21 年 10 月 21 日

殿

品 名 コードセット

VFF 1.25mm²

(S125VFF200HO)

納入仕様書





〒573-1007

大阪府枚方市招提田近2-9

Tel 072-856-3861

Fax 072-868-6661

部 長	担 当
	

コードセット

1. 適用範囲

この仕様は、電気用品に準拠して製造する定格電圧 125Vのコードセットに適用する。

2. 部品及び準拠規格、定格

部 品	部 品 名	準 拠 規 格	定 格
コ ー ド	ビニル平形コード VFF 1.25mm ²	電気用品安全法 JIS C 3306 「ビニルコード」	12A 300V
プ ラ グ	差込プラグ 2極	電気用品安全法	12A 125V
	コードコネクタボディ 2極	電気用品安全法	12A 125V

3. コードの材質及び構造

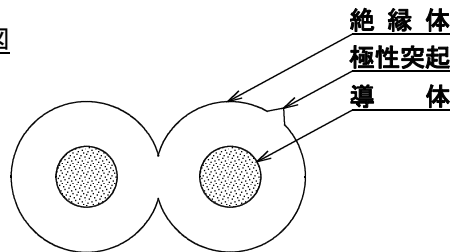
(1) 材質

導 体	電気用軟銅線 (JIS C 3102) 集合より線
絶 縁 体	塩化ビニル混合物 (非鉛PVC) 色 : 灰

(2) 構造

線 心 数	導 体			ビニル絶縁体		仕上外径 約 mm
	公称 断面積 mm ²	素線数/ 素線径 mm	外 径 mm	厚 さ mm	最 小 厚 さ mm以上	
2	1.25	50/0.18	1.5	0.8	0.64	3.1×6.2

構造図



4. 特性

(1)コード

試験は電気用品安全法の技術基準及び J I S C 3005 による。

項 目	特 性	
導 体 抵 抗	(20°C)	14.7 Ω/km以下
耐 電 圧	水 中	1000 Vに1分間耐えること
	ス パ ー ク	5000 Vに0.15秒以上耐えること
絶 縁 抵 抗	常温(20°C)	5 MΩ km以上
	高温(60°C)	0.01 MΩ km以上
絶縁体の引張り	引 張 強 さ	10 MPa以上
	伸 び	100 %以上
加 熱	引 張 強 さ	加熱前の値の85 %以上 (100°C・48h)
	伸 び	加熱前の値の80 %以上 (100°C・48h)
巻 付 加 熱		表面にひび、割れを生じないこと (120°C・1h)
低 温 巻 付		表面にひび、割れを生じないこと (-10°C・1h)
加 熱 変 形		厚さの減少率50 %以下 (120°C・0.5h)
難 燃 (垂直難燃)		15秒接炎・15秒消火を5回繰り返し、各接炎後、燃焼により発生した炎が60秒以内に消えること
曲 げ		素線の断線率が50 %以下 (500g・100回)
		線間短絡を生じず、かつ、絶縁体にひび、割れ、その他の異常が生じないこと

(2)プラグ

試験は電気用品安全法の技術基準及び J I S C 8306 による。

項 目	規 格	特 性
導 通	—	短絡なく導通あること
絶 縁 抵 抗	100 MΩ 以上	極間、絶縁体間、規格値以上のこと
耐 電 圧	1250 V/1分間	極間、絶縁体間、規格値に耐えること
耐 熱 性	80 °C・7時間	変形、ひび、割れ等がないこと
コード引止部強度	90 N/1秒間・25回	接続部のずれが 2mm 以下のこと
外かく押圧強度	600 N/1分間	破損、変形、割れ等がないこと
耐 屈 曲 性	5000回・20 % 以下	素線の断線率が規格値以下のこと

(3)コードコネクタボディ

試験は電気用品安全法の技術基準による。

項 目	規 格	特 性
導 通	—	短絡なく導通あること
絶 縁 抵 抗	100 MΩ 以上	極間、絶縁体間、規格値以上のこと
耐 電 圧	1000 V/1分間	極間、絶縁体間、規格値に耐えること
保 持 力	5~60 N	規格値以内のこと
温 度 上 昇	40 K以下	規格値以下のこと
開 閉	定格 5000回・通負荷 100回	線間短絡等有害な異常のないこと
耐 屈 曲 性	2000回・30 % 以下	素線の断線率が規格値以下のこと
コード引止部強度	90 N/1秒間・25回	接続部のずれが 2mm 以下のこと

表 示

(1) コード (工業標準化法改正による新表示)

大阪工場	VFF 1.25mm ² ⓄJE0507015 <PS>E JET KHD 西暦年号 -F-
千葉工場	VFF 1.25mm ² ⓄJE0507014 <PS>E JET KHD 西暦年号 KHT-F-

(旧表示)

大阪工場	Ⓞ7049 <PS>E KHD 西暦年号 -F-
千葉工場	Ⓞ386084 <PS>E KHD 西暦年号 KHT-F-

(注)コードの表示は、工場により上記のいずれかの表示となります。

(2) プラグ (工業標準化法改正に伴うJISマークの削除)

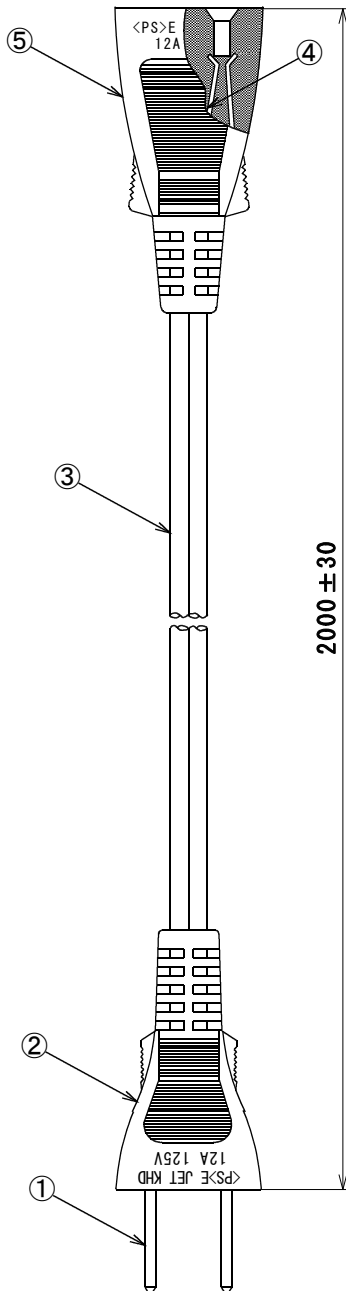
<PS>E JET KHD 12A 125V

(旧表示)

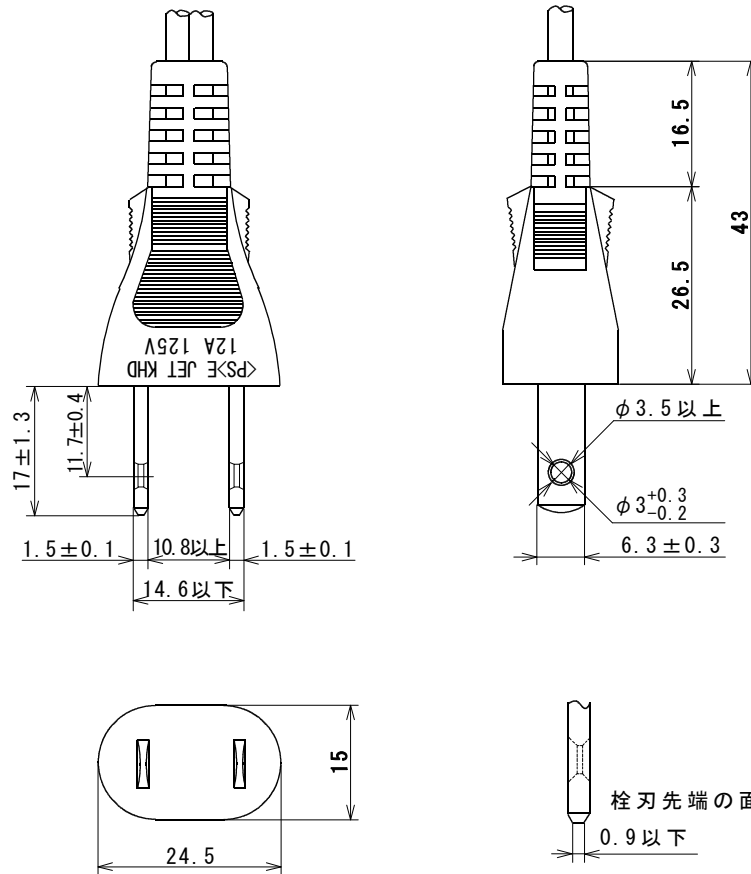
<PS>E JET KHD 12A 125V Ⓞ

(3)コードコネクタボディ

<PS>E JET KHD 12A 125V

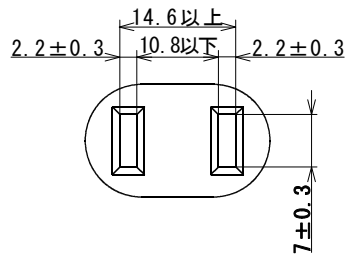
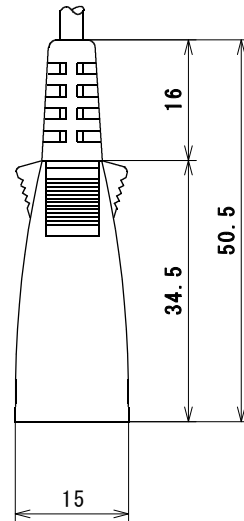
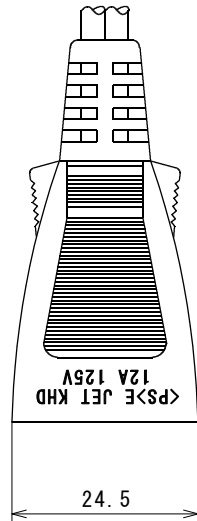


5	コネクタボディ	非鉛PVC	1	CCB-14	灰
4	刃受け	G2680R-1/2H	2		
3	コード	VFF 1.25mm ² (非鉛)	1	(50/0.18mm)	灰
2	外かく	非鉛PVC	1	CS-0060	灰
1	栓 刃	G2680R-1/2H	2	ニッケルメッキ仕上	
品番	部品名	材質・寸度	員数	処理・加工・記事	
	尺度	単位	品 名		
	Free	mm	(S125VFF200HO) コードセット		



※図面の表示は工業標準化法改正に伴いJISマークを削除したものです。旧表示は3ページの表示を参照してください。

部 品 名	金 型 番 号	単 位	尺 度
差込プラグ	CS-0060	mm	Free



部 品 名	金 型 番 号	単 位	尺 度
コードコネクタボディ	CCB-14	mm	Free

配線用差込接続器の取扱い上の注意事項について

差込接続器も長期間の使用により、環境（熱、湿気、ほこり等）の影響や使用頻度により材質が劣化し、時には安全性を損なって事故につながる事もあります。そこで、差込接続器を消費者により安全にご使用頂くため、商品の取扱説明書に、次の注意事項を記載して頂きますようお願い申し上げます。

注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

1 . コードは束ねて使用しないで下さい。 発熱、火災の原因になります。
2 . プラグは濡れた手や、水のかかる所では使用しないで下さい。 感電や火災の原因になります。
3 . 電源コードを途中で接続して延長しないで下さい。 発熱、火災の原因になります。
4 . プラグはしっかりと根元まで差し込んで下さい。 中途半端に差し込んだ状態では、感電や発火の原因になります。
5 . サウナやこたつの中など温度や湿度の高い所では使用しないで下さい。 感電や発火の原因になります。
6 . コードが損傷している場合は使用しないで下さい。 感電や、導体の断線による発火の原因になります。
7 . コードをステップル等で固定しないで下さい。 導体が断線し発火の原因になります。
8 . コードを無理に曲げたり、ねじったりしないで下さい。 コード内部の断線、発火の原因になります。
9 . コードを家具の下敷きにしたり、敷物の下にして使用しないで下さい。 損傷や、火災の原因になります。
1 0 . プラグの刃が著しく変色したり、コンセントの挿入口近傍が焦げたりした場合は、使用しないで下さい。 発火の原因になります。
1 1 . コードを戸を介して隣の部屋へ延長接続し、引き回さないで下さい。 コードの損傷、発煙、発火の原因になります。
1 2 . コードをもってプラグを引き抜かないで下さい。 コード内部が断線し、焼損や火災の原因になります。
1 3 . 刃の曲がったプラグは使用しないで下さい。 発熱、発火の原因になります。
1 4 . コードを動かすと、ついたり消えたりする場合、またコードが部分的に熱い場合は、コード内部の導体が切れていますので使用しないで下さい。 焼損、火災の原因になりますので使用しないで下さい。
1 5 . ほこり、湿気の多い所ではプラグを長時間差しっぱなしにしないで下さい。 ときどき栓刃間を掃除してほこりをとって下さい。 ほこりや汚れがついたまま放置すると、発煙や発火の原因になります。
1 6 . たこ足配線はしないで下さい。 プラグが抜けやすくなり、発熱、発火の原因になります。
1 7 . 乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないで下さい。 感電の危険があります。
1 8 . ペットなどの小動物の近づく場所に配線しないで下さい。 噛み傷による、感電や発火の原因になります。
1 9 . プラグの抜き差しが極端にゆるくなったコンセント、テーブルタップ、延長コードは使用しないで下さい。 焼損や発火の原因になります。
2 0 . 洗剤や殺虫剤をかけないで下さい。 発煙や発火の原因になります。

延長コード等にご使用の場合

- 1 . 絶縁部に熱硬化性樹脂を使用した、二重成形プラグをお勧めします。
- 2 . 出力側配線器具の本体に次の警告表示をして下さい。

合計 ワット以下でご使用下さい。
容量を超えて使用されると焼損の恐れがあり、火災の原因となります。

(ワット数は、プラグ、コードの定格電流、電圧に対応した値とします。)

ご需要家様各位

延長コードセット製品の販売について

拝啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、近年は国民生活水準の向上に伴い電気製品の使用がますます広範且つ多岐となり、快適・便利な生活が営めるようになってきています。

しかしながら、東京消防庁発行の「火災の実態」（平成9年度版）によりますと、東京消防庁管内で発生した電気火災は、932件/年もあり、中でも発火源の内訳ではコードやコンセント、テーブルタップといった配線器具類が36%余りで最も多いと報告されております。これらの要因としては、電気製品の種類や用途の増加によるタコ足配線での使用や電気製品の容量の増大が大きく影響しています。

このような周囲の状況を踏まえて、(社)日本配線器具工業会としても一層の安全性確保を推進するため、1500ワット未満の延長コードセット製品の販売を自粛して参りますので、ご需要家様各位におかれましては主旨のご理解を頂きたく思います。

具体的には一年間を目処に切り換えて頂きたく、ご協力をお願い申し上げます。

注) 過電流遮断器の定格電流が20Aであることから、1000W又は1200Wの延長コードセットを定格電流を超えて使用された場合は不安全となるため、1500ワットの製品をおすすめするものです。

敬具

平成10年7月

(社) 日本配線器具工業会

株式会社 K H D